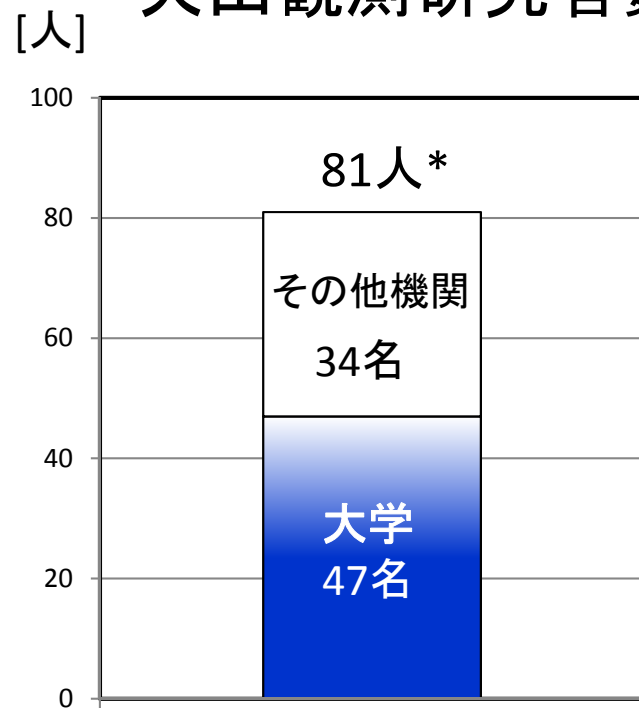


# 火山研究の人材について

- ・火山観測研究者は約80名と少ない。
- ・50歳以上の研究者は多いが、30歳代以下の若手の研究者が少ない。

## 火山観測研究者数\*

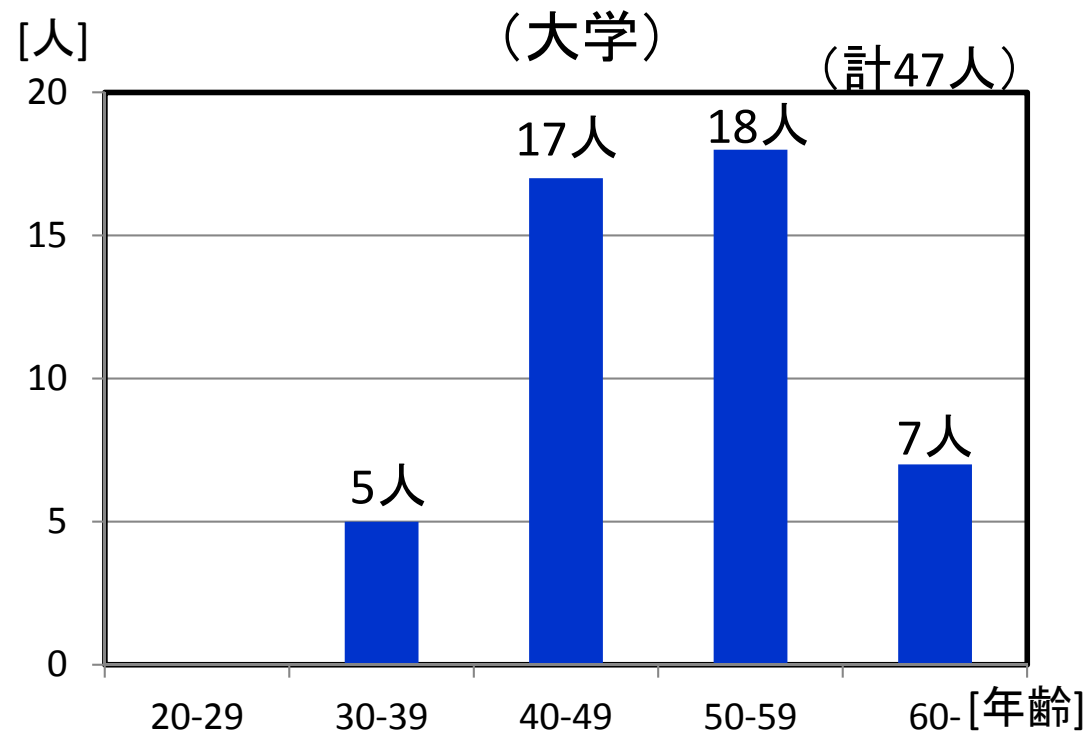


火山観測研究者

\* 火山観測点の維持・管理にも携わりながら、火山噴火研究を実施している研究者(火山観測研究者)。「災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画の推進について(建議)」の実施機関に所属する火山観測研究者の総数

※ 大学の研究者は、教授・准教授・講師・助教・任期付き研究員を含む。大学院生は含まない

## 火山観測研究者の年齢構成



大学の研究者47名の年齢別人数。このほか、大学院生は20歳代に7人、40歳代に1名。

平成26年11月  
測地学分科会地震火山部会(第20回)資料

# 火山関係学科の学生動向

主要大学(東京大学、京都大学など、地震火山観測研究計画の実施機関11大学)において主に火山研究をしていた大学院生※は、概ね30~40人と少ない状況で推移している。  
(※火山噴火予知計画に参加していない大学院生を一部を含んでいる。)

## 主要大学における主に火山研究をしていた大学院生数の推移

